

（新：変更案）

新旧対照表

定期検査(年1回を目安)

血糖コントロール目標

- 心電図
- 眼科
- 尿中アルブミン／尿蛋白
- アキレス腱反射・足の診察
- 歯科(歯周病)

※この図のHbA1cはNGSP値

目標	コントロール目標値 注4)		
	血糖正常化を目指す際の目標 注1)	合併症予防のための目標 注2)	治療強化が困難な際の目標 注3)
HbA1c(%)	6.0未満	7.0未満	8.0未満

治療目標は年齢、罹患期間、臓器障害、低血糖の危険性、サポート体制などを考慮して個別に設定する。

- 注1) 適切な食事療法や運動療法だけで達成可能な場合、または薬物療法中でも低血糖などの副作用なく達成可能な場合の目標とする。
- 注2) 合併症予防の観点からHbA1cの目標値を7%未満とする。対応する血糖値としては、空腹時血糖値130mg/dl未満、食後2時間血糖値180mg/dl未満をおおよその目安とする。
- 注3) 低血糖などの副作用、その他の理由で治療の強化が難しい場合の目標とする。
- 注4) いずれも成人に対するの目標値であり、また妊婦例は除くものとする。

（旧：現行）

定期検査(年1回を目安)

血糖コントロール目標

- 心電図
- 眼科
- 尿中アルブミン／尿蛋白
- アキレス腱反射・足の診察
- 歯科(歯周病)

指標	コントロールの評価とその範囲					
	優	良	可		不可	
HbA1c (%)	(NGSP)	6.2未満	6.2-6.9未満	6.9-7.4未満	7.4-8.4未満	8.4以上
		6.9-8.4未満				
HbA1c (%)	(JDS)	5.8未満	5.8-6.5未満	6.5-7.0未満	7.0-8.0未満	8.0以上
		6.5-8.0未満				
空腹時血糖値 (mg/dL)	80-110未満	110-130未満	130-160未満		160以上	
食後2時間血糖値 (mg/dL)	80-140未満	140-180未満	180-220未満		220以上	

（出典）日本糖尿病学会編：糖尿病治療ガイド2012-2013、25頁、文光堂、2012より

HbA1c国際標準化について

平成24年4月1日よりHbA1cの値はNGSP値を用い、当面の間、JDS値も併記することとなりました。